

市政NEWS

月一会 つきいちかい 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所
〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町390-1表ビル1-B
TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671
E-mail : office@fushimiyukie.com



伏見ゆきえ

Fushimi Yukie

プロフィール

1968年生まれ

高校卒業後歯科医院に勤務
20歳で結婚仕事を続けながら

2人の子供を出産

働く母・ヤクルトレディに

2015年

島村大参議院議員秘書を経て
戸塚区より横浜市議員に挑戦・初当選

2019年

横浜市議員に2期目当選

【議会活動報告】下水道維持管理・再整備について

横浜市環境創造局は7月に『中大口径管の包括的民間委託の導入に向け第3回サウンディング型市場調査の実施』について記者発表を行いました。市内の下水管路は約1万1900kmが地下に張り巡らせており、うち約1万kmが管路800mm未満の小口径管、残り約1900kmが管路800mm以上の中大口径管です。

市の下水管は1960年代に短期的に膨大な整備を行いました。そのため国が

定める耐用年数で再整備を図った場合、ピーク時には年間2800億円もの事業費がかかります。老朽化の点検調査をする上で、小口径管は口径間の場合は、「自走式TVカメラ」を用いて詳細調査を行っており、2018年からは清掃と同時に「ノズルカメラ」を使って、スクリーニング調査を実施し、詳細調査が必要な箇所を抽出しています。しかし中大口径管は作業員が実際に管の中に潜り、目視で点検していたため、酸欠・有毒ガスなどの危険性や人が入り込むのに困難な場所があるなど、問題点が山積しているため、2016年からは産官学の共同研究プロジェクトに参画してきました。

包括的な民間委託を導入することで、

民間のノウハウやアイデアを活かして維持管理業務をより迅速かつ適切に実施しストックマネジメントの推進が図れます。市では今後に向けて必要な機能向上を図りつつ、計画的な整備推進をしていきます。

サウンディング型市場

アンケートやヒアリングを通じてアイデアや意見などを調査する方法です。

小口径管

平成30年度から点検調査を年間約1,200km実施



小口径管用ノズルカメラ

中大口径管

平成30年度に詳細調査を年間約150km実施



中大口径管用ノズルカメラ

下水道管を利用した災害用ハマッコトイレ

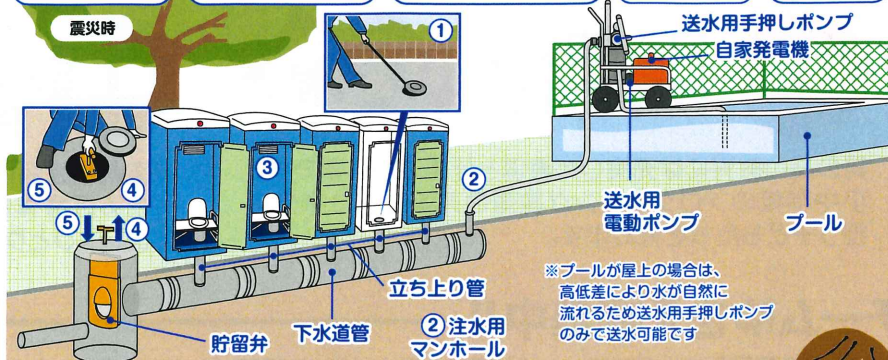
横浜市では1995年に発生した阪神・淡路大震災で復興支援のために職員を派遣した際にトイレの備蓄が不十分で、断水してしまうと水洗トイレが使用できなくなること。また、バキュームカーの台数も少なかったために、汚物が回収できず不衛生な状況で被災者は排泄に我慢を強いられている状況を知り通常の仮設トイレに頼らない、下水直結式仮設トイレの設置に2009年から取り組み始めました。市内の防災拠点は459カ所、2023年度までに全拠点の整備を目指しています。学校のプールの水が利用できるため、発災直後から利用でき、衛生的なトイレとして活用できます。熊本地震の際にも4カ所設置され多くの人に利用されていたと応援に赴いた市職員から話を聞きました。機能確保のために市では災害拠点や病院などにつながる下水道管の耐震化を進めています。

災害時下水直結式仮設トイレ案内

ここには、仮設トイレ用下水道管が設置されています

使用方法

- ① 立ち上り管の蓋をはずし、仮設トイレを設置する
※蓋をあける工具は防災倉庫に保管
- ② 注水用マンホールから下水道管に水を貯める
※プール水・水道水を活用/約800ℓ
注水用マンホールから管の半分程度貯まった事を確認
- ③ トイレが使用可能になる必ず、下水道管に水を貯めてから使用
※貯めた水が、トイレからの汚物やペーパーを溶解し、排水しやすくなります
- ④ 約500人使用したら貯留弁をあけ、排水する
※1日1~2回程度/一気に排水
- ⑤ 下水道管が空になったら貯留弁を閉める



戸塚区では現在、秋葉、戸塚、舞岡中学校、東戸塚、東品濃、戸塚中学校、戸塚区役所、倉田、名瀬中学校、汲沢、鳥が丘、小雀、矢部、川上の14カ所の防災拠点にハマッコトイレが設置されています。今年度には川上北、大正、名瀬、南舞岡、柏尾の5カ所にも整備が予定されています。



※引用:横浜市HP「下水直結式仮設トイレについて」より



ココに注目!!

SDGsの理解を育む

『キエー口』に取り組もう!!

SDGs (持続可能な開発目標)への理解を育むのに勧めたいのが葉山町発祥の生ごみ処理容器『キエー口』です。食べ残したものや調理で出た生ごみをキエー口内の土に埋めておくとバクテリアがゴミを分解し、養分を含んだ土を生みだし、その土を肥料として野菜や植物が育ち、命の循環を子どもたちにも身近に感じることができます。戸塚区では毎年親子モニターを募集して取り組んでもらっていましたが、コロナ禍の影響で今夏は募集を中止、何らかの形でこの取り組みを再開したいと思います。



大きさは3種類あり、私はペラダサイズの一番小さいものを自宅で利用しています。

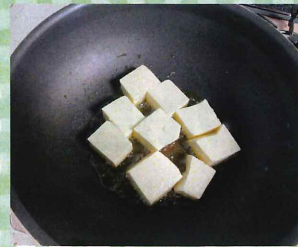
とつかの野菜でCookingu

キュウリのチャンプルー



1

キュウリと豆腐と卵、スパムを用意。キュウリは板ずり後に斜め切りにしておきます。



水切りをした豆腐をひと口大に切り、ごま油で焼き目が付くように炒め、残りの材料を入れて、めんつゆで味付け。

2

3

最後に鰹節をひとつまみいれると風味がグッとましますよ。ゴーヤが苦手な方にお勧めです。



～女性目線で4つの政策に取り組めます～

もはや時代は女性も男性も共に輝く社会であります。誰かが「大変だ・困った」と思うことは、誰かが同じように直面する問題として取り組む必要があります。私は仕事を持ち、子育てをし、義母の看病と、その都度「困った」に直面してきました。今、家庭と仕事との両立、子育て中の方、親の介護を支えている方の力に少しでもなりたいと思います。

子育て

子育ては社会全体で応援を



子育てを取り巻く様々な環境整備を進めてきました。児童虐待の未然防止や待機児童問題など、都度必要となる子育て支援に迅速に取り組めます。

福祉

高齢者・障がい者の安心・安全



大切なことは、まごころあふれる社会環境づくりです。高齢者も障がい者の方にとって多方面で最適と思える社会を実現します。

教育

安心・安全な教育環境を



質の高い教育には充実した環境と仕組みが必要です。小中学校のプログラミング教育の充実を図り未来を担う子どもたちを育てます。

医療

どこでも、だれでも安心して受けられる医療を



超高齢化社会に対し設備、誰もが安心して受診できる医療体制、がん検診率50パーセント、市民一人ひとり健康チェックの充実を図ります。

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いして下さる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ

☎045-443-5757

日々の活動は

ホームページ

伏見ゆきえ

検索

Facebook



で更新中!